

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2026年10週 (3月1週 3/2~3/8)

2026年2月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◇トピックス

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況、インフルエンザ、感染性胃腸炎、麻しん、春休み中の海外渡航者に対する感染症予防啓発について

◇病原体検出情報

◇定点医療機関コメント

インフルエンザ、COVID-19、ヒトメタニューモウイルス感染症、溶血性レンサ球菌感染症等

◇全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(24)、腸管出血性大腸菌感染症(2)、E型肝炎(1)、マラリア(1)、レジオネラ症(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(3)、侵襲性髄膜炎菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(3)、梅毒(19)、麻しん(4)、百日咳(6)

◇2026年2月報

◇定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆ インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況

決定日	管轄保健所(名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市及び豊田市は除く)	ネットあいち URL
3月2日	瀬戸、清須、春日井、豊川、新城	インフルエンザ様疾患発生報告 (2025-2026 シーズン)
3月3日	津島、江南、知多、衣浦東部、豊川	
3月4日	半田、衣浦東部、西尾	
3月5日	知多	
3月6日	瀬戸	

◆ インフルエンザ【11月20日警報発令】(図1)

10週の定点当たり報告数は12.39、9週3,964人→10週2,020人(0.51倍)です。

【参考ページ】

[インフルエンザ警報を発令します!\(愛知県、11月20日発表\)](#)
[保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ](#)

◆ 感染性胃腸炎(図2)

10週の定点当たり報告数は6.22、9週599人→10週628人(1.05倍)です。

◆ 麻しん

2026年10週(診断週)までの累積報告数は23件です。2025年の総報告数は18件でした。全国の2026年9週までの累積報告数は87件です。2025年の総報告数は265件でした。

【参考ページ】麻しんについて(厚生労働省)

[IDWR 2026年第6号<注目すべき感染症> 麻しん\(国立健康危機管理研究機構\)](#)

[本県における麻しん・風しん患者発生報告状況\(2026\)](#)

◆ 春休み中の海外渡航者に対する感染症予防啓発について

【参考ページ】厚生労働省検疫所(FORTH)

[海外へ渡航される皆様へ\(厚生労働省\)](#)

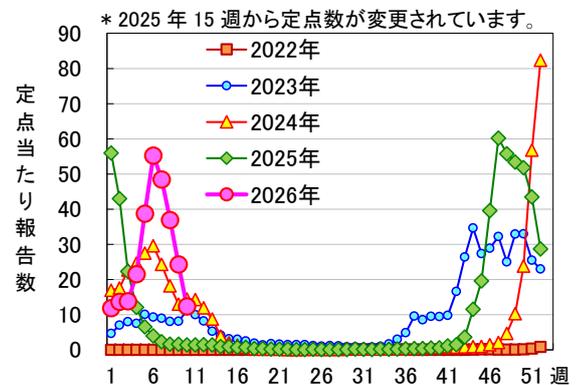


図1 インフルエンザ

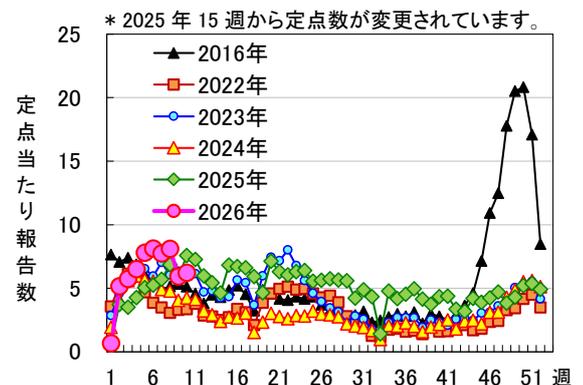


図2 感染性胃腸炎

病原体検出情報 —2026年疾患別ウイルス検出速報— (2026年3月1日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎・脳症
患者数	11(8)	-	-	-	-	-	1(1)	-
検査中	11	-	-	-	-	-	1	-
陰性	-	-	-	-	-	-	-	-

- ・ ()内の数は前回の情報からの増加分を示しています(再掲)。
- ・ 1つの検体から複数の病原体が検出された場合は、検出された全ての病原体を計上しています。

病原体検出情報

—2025年疾患別ウイルス検出速報—

(2026年3月1日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎・脳症
患者数	47	4	5	4	-	-	7	3
EV-A71	-	1	-	-	-	-	-	-
E-11	-	1	-	-	-	-	1	-
E-18	-	-	-	-	-	-	1	-
HRV	-	1	1	-	-	-	1	-
PeV-A1	1	-	-	-	-	-	-	-
PeV-A3	-	-	-	-	-	-	1	-
PeV-A5	-	-	1	-	-	-	-	-
HPIV-3	-	1	-	1	-	-	-	-
HPIV-4	-	-	-	-	-	-	-	1
RSV	-	-	1	-	-	-	-	-
RV-A	1	-	-	-	-	-	-	-
NV-GI	1	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	15	-	-	-	-	-	-	-
SV	3(2)	-	-	-	-	-	-	-
HAdV-2	-	-	-	3(1)	-	-	-	-
HAdV-3	-	-	-	1(1)	-	-	-	-
HAdV-41	5	-	-	-	-	-	-	-
検査中	13	-	1	-	-	-	-	-
陰性	9	-	2	-	-	-	4	2

・ ()内の数は前回の情報からの増加分を示しています(再掲)。

・ 1つの検体から複数の病原体が検出された場合は、検出された全ての病原体を計上しています。

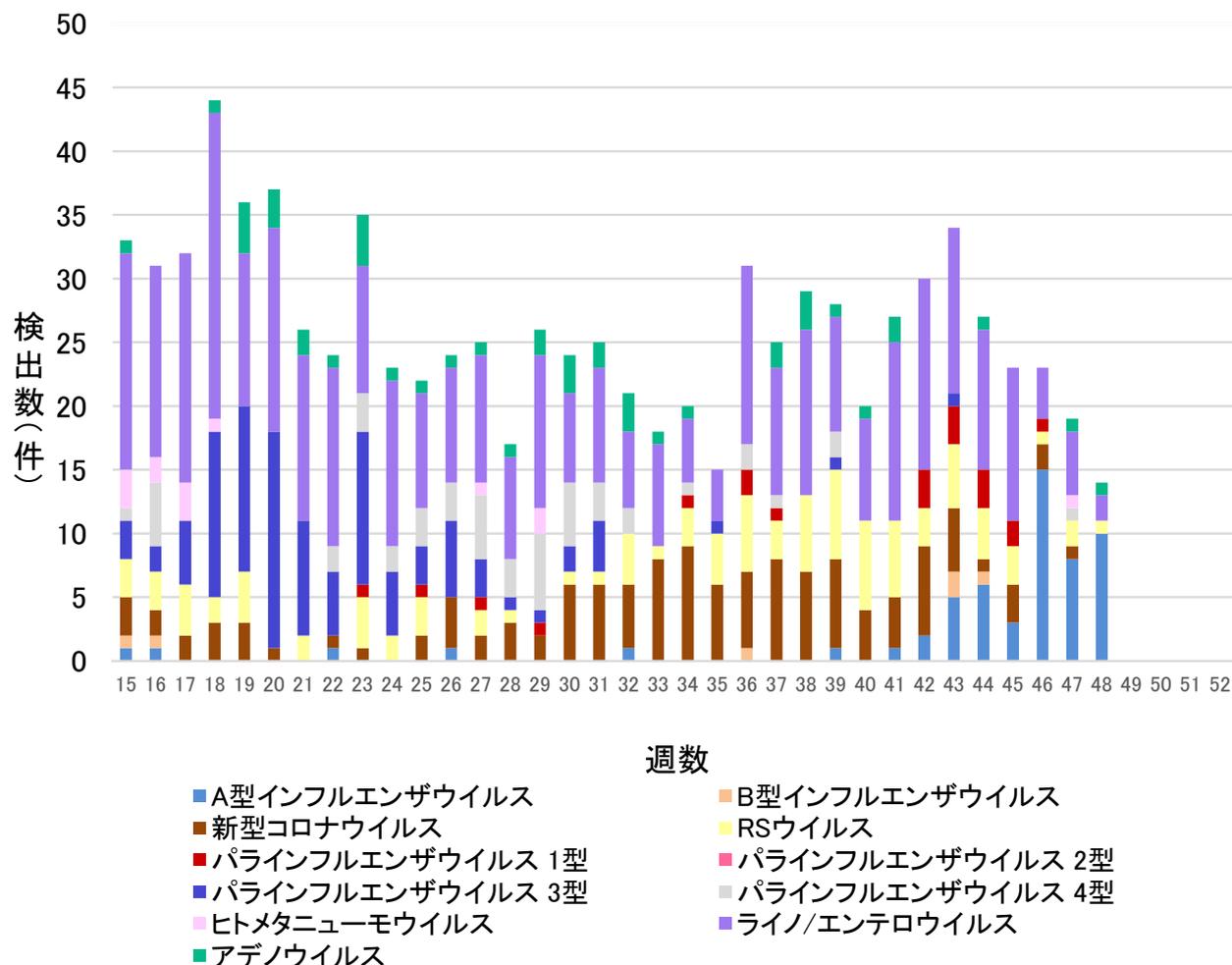
略: ウイルス名

E: エコーウイルス、EV: エンテロウイルス、HAdV: アデノウイルス、

HPIV: ヒトパラインフルエンザウイルス、HRV: ライノウイルス、NV: ノロウイルス、

PeV: パレコウイルス、RSV: RSウイルス、RV: ロタウイルス、SV: サポウイルス

○ 急性呼吸器感染症 (ARI) 検体からのウイルス検出数 (2026年3月1日現在)



- ・ 検体採取日の週でウイルス検出数を集計しています。
- ・ 集計時点における検出数であるため、過去に掲載された値とは必ずしも一致しません。
- ・ 1つの検体から複数の病原体が検出された場合は、検出された全ての病原体を計上しています。
- ・ ライノ/エンテロウイルスは、ライノウイルスまたはエンテロウイルスが検出されたものです。

* 急性呼吸器感染症 (ARI) 検体からの病原体検出内訳 (csv ファイル) は [こちら](#) からダウンロードできます。

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- インフルエンザ感染症 14名(すべてB型)少なくなっています。
covid-19 0名
特に目立った感染症はありません。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- B型インフルエンザ 21例
RS 3例
hMPV 5例
季節性コロナ 2例
GAS 1例
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- B型インフルエンザは先週 54名から今週 24名と半減しました。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- インフルエンザ 減少
【犬山市 くわばらクリニック】
- インフルエンザB 5名
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

- インフルエンザ
男 B 4名
女 A 1名、B 12名
【瀬戸市 公立陶生病院】
- インフルエンザは著明減少(5名は全てB型)
COVID-19 なし
その他目立った感染症なし
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- インフルA 0名
インフルB 3名
【長久手市 医療法人水野内科】
- インフルエンザA型 1名
インフルエンザB型 15名
急性呼吸器感染症は減少しています。
胃腸炎も減少しています。
【日進市 みやがわクリニック】
- 感染症がやや落ち着いてきた。
【豊明市 おおはしこどもクリニック】
- インフルエンザ 13例
胃腸炎多数
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- 全てFluB
【小牧市 志水こどもクリニック】
- インフルエンザB 14名
【知多市 つつじが丘こどもクリニック】
- インフルエンザB型 8名のみでした。
【東海市 こいで内科医院】
- インフルエンザB型は先週 21例から今週 10例とさらに減少。
猩紅熱が4例。
【大府市 みどりの森クリニック】

西三河地区

- インフルエンザA(+) 6歳男
インフルエンザB(+) 17名
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- インフルB 11名
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- インフルエンザ 36例(全てB)
COVID19 0例
溶連菌感染症 3例
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 98%がインフルエンザB型感染症
ヒトメタニューモウイルス感染症 4歳男
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- インフルエンザB型 1名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- インフルエンザ完全に減りました。
【岡崎市 ともファミリークリニック】
- インフルエンザA型 0名
インフルエンザB型 19名
【岡崎市 いわせこどもクリニック】
- インフルエンザA型 0名、B型 19名
【岡崎市 みなとクリニック】
- ヒトメタニューモ 3例
【知立市 宮谷クリニック】
- インフルエンザ 激減
hMPV 2名
【安城市 マグマグこどもクリニック】
- インフルエンザ減少傾向
【安城市 アイエムクリニック安城】
- FluA 0人
FluB 19人
【西尾市 やすい小児科】
- インフルエンザB型のみ
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

- RSV 感染症 23歳男
【豊橋市 いむれ内科クリニック】
- 溶連菌 1例
【豊橋市 クリニックいちょう】
- インフルエンザB型 23人
【豊川市 ささき小児科】
- マイコプラズマ 5歳男 17歳男
【蒲郡市 畑川クリニック】
- [2月報STD定点コメント]
- マイコプラズマ尿道炎 5名
【豊橋市 古島クリニック】

一類～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun250407.pdf

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2026年10週報告数			2026年総計(1～10週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	10	2	2	85	11	31
豊田市	2		1	8	1	3
豊橋市				5	1	1
岡崎市	1			7	2	2
一宮市	1			10	2	4
瀬戸	3			11		3
半田	2			10	3	3
春日井				6	1	2
豊川				7	2	
津島				8	2	2
西尾	1		1	2		1
江南	1			11	2	5
新城						
知多	1			2		
清須				3		
衣浦東部	2		2	8	1	2
合計	24	2	6	183	28	59

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所地域	年代	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	尾張東部	10代	女	2/25	2/26	3/3	O111、VT1(+)
2	西三河	50代	女	-/-	1/17	1/22	O1、VT1(+) VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）					
● E型肝炎（四類感染症）					
番号	報告保健所地域	年代	性別	感染地域	
1	尾張東部	20代	女	国内	
● マラリア（四類感染症）					
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	10代	男	熱帯熱	コンゴ民主共和国
● レジオネラ症（四類感染症）					
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	80代～	女	肺炎型	国内
● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）					
番号	報告保健所地域	年代	性別	血清群	感染地域
1	名古屋市	80代～	男	A群	国内
2	名古屋市	70代	男	A群	国内
3	名古屋市	60代	男	A群	不明
● 侵襲性髄膜炎菌感染症（五類感染症）					
番号	報告保健所地域	年代	性別	共同生活	感染地域
1	尾張東部	50代	男	不明	不明
● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）					
番号	報告保健所地域	年代	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	80代～	女	不明	国内
2	名古屋市	70代	男	無	国内
3	東三河	80代～	男	不明	国内

● 梅毒（五類感染症）										
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染経路	感染地域				
1	名古屋市	20代	女	早期顕症	性的接触	国内				
2	名古屋市	60代	男	早期顕症	性的接触	国内				
3	名古屋市	50代	男	早期顕症	性的接触	国内				
4	名古屋市	40代	男	早期顕症	性的接触	国内				
5	名古屋市	60代	男	早期顕症	性的接触	国内				
6	名古屋市	30代	女	無症候	性的接触	国内				
7	名古屋市	30代	男	早期顕症	性的接触	国内				
8	名古屋市	30代	女	早期顕症	性的接触	国内				
9	名古屋市	50代	男	早期顕症	性的接触	国内				
10	名古屋市	20代	男	早期顕症	性的接触	国内				
11	名古屋市	30代	女	早期顕症	性的接触	国内				
12	名古屋市	30代	男	早期顕症	性的接触	国内				
13	名古屋市	20代	男	早期顕症	性的接触	国内				
14	名古屋市	20代	女	早期顕症	性的接触	国内				
15	名古屋市	20代	女	早期顕症	性的接触	国内				
16	尾張西部	50代	男	早期顕症	性的接触	国内				
17	尾張東部	60代	男	無症候	性的接触	国内				
18	尾張東部	50代	男	晩期顕症	性的接触	国内				
19	東三河	10代	女	早期顕症	性的接触	国内				
● 麻しん（五類感染症）										
番号	報告保健所地域	年代	性別	予防接種歴	感染地域					
1	東三河	40代	男	有	国内					
2	東三河	10代	男	有	国内					
3	東三河	10代	女	有	国内					
4	西三河	30代	男	不明	不明					
● 百日咳（五類感染症）										
報告保健所地域	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	総数
名古屋市	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3
尾張西部	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
尾張東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西三河	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
東三河	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
合計	1	1	2	1	1	0	0	0	0	6

2月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2025～2026年に報告のあった 疾病名及び病型 () 内は全数把握対象疾病数	2026年2月			2026年	＜参考＞2025年	
	愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	1-2月 累計 ＜愛知県全体＞	1-2月 累計 (昨年掲載値) ＜愛知県全体＞	総計 ＜愛知県全体＞
一類 (7) 【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0	0
二類 (7) 結核	35 (11)	40 (20)	75 (31)	158 (53)	124 (32)	941 (258)
三類 (5) 腸管出血性大腸菌感染症	1 (0)	4 (2)	5 (2)	11 (5)	11 (4)	209 (52)
腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)
四類 (44) E型肝炎	0	0	0	1	2	12
A型肝炎	0	0	0	1	2	8
オウム病	0	0	0	0	0	1
重症熱性血小板減少症候群	1	0	1	1	0	7
チクングニア熱	0	0	0	0	0	2
つつが虫病	0	0	0	0	0	7
デング熱	0	1	1	2	0	4
日本紅斑熱	0	0	0	0	0	16
ブルセラ症	0	0	0	0	0	1
マラリア	0	0	0	0	0	2
レジオネラ症	7	2	9	26	23	162
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	1
五類 (24) アメーバ赤痢	0	0	0	3	7	26
ウイルス性肝炎	0	0	0	1	0	12
内訳						
B型	0	0	0	1	0	9
その他	0	0	0	0	0	3
カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症	1	1	2	9	22	101
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	0	0	2
急性脳炎	3	0	3	6	11	36
クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	1	1
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	2	12
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	6	8	16	23	93
後天性免疫不全症候群	3	1	4	8	4	52
内訳						
無症候性キャリア	1	1	2	5	1	31
AIDS	1	0	1	2	1	17
その他	1	0	1	1	2	4
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	0	1	4	16	54
侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	1	2	6
侵襲性肺炎球菌感染症	15	4	19	52	67	254
水痘(入院例に限る。)	2	1	3	7	6	46
梅毒	20	26	46	106	134	857
内訳						
無症候	5	6	11	34	42	235
早期顕症	14	20	34	70	91	605
晩期顕症	1	0	1	1	1	16
先天梅毒	0	0	0	1	0	1
播種性クリプトコックス症	1	0	1	3	2	13
破傷風	0	0	0	0	1	9
百日咳	24	8	32	113	89	3,625
麻疹	19	1	20	20	1	18
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	1	1
総計	135	95	230	549	552	6,592

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2026年2月			2026年 1-2月累計		<参考>2025年					
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		1-2月 累計 (昨年掲載値) 愛知県全体		総計 愛知県全体			
				合計	合計	合計	合計				
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	31	60	91	181	309	231	363	1,407	2,230
		女	44	10	54	128	196	132	195	823	1,306
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	8	42	50	116	196	122	195	766	1,306
		女	15	23	38	80	196	73	195	540	1,306
	尖圭コンジローマ	男	8	26	34	70	90	87	105	531	648
女		13	4	17	20	90	18	105	117	648	
淋菌感染症	男	11	26	37	96	110	131	154	703	817	
	女	4	2	6	14	110	23	154	114	817	
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	55	6	61	135	135	150	150	823	823	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	0	2	4	4	12	12	34	34	
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	2	2	

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2026年2月			2026年 1-2月累計	2025年 総計
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)の鳥類	0	0	0	0	13

感染症の類型及び定義(感染症法)

2025年4月7日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が低くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (50疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症(政令で指定、一年限定)
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

* 2025年4月7日から急性呼吸器感染症が感染症法上の五類感染症に位置付けられました。

愛知県感染症情報

愛知県衛生研究所

2026年10週(2026年3月2日～2026年3月8日)

	定点数					ARI定点			小児科定点									眼科定点		基幹定点							
	ARI	小児科	眼科	STD	基幹	急性呼吸器感染症(ARI)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)	COVID-19	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者	COVID-19による入院患者
愛知県全体	163	101	35	54	15	11,330	2,020	122	49	10	124	628	8	1	7	28	0	2	0	4	0	1	3	0	3	15	13
愛知県 (名古屋市を除く)	113	70	24	39	12	8,361	1,497	93	40	5	100	504	6	1	5	24	0	1	0	3	0	1	1	0	2	14	11
名古屋市	50	31	11	15	3	2,969	523	29	9	5	24	124	2		2	4		1		1			2		1	1	2
瀬戸	9	6	2	3	1	494	108	8	2	1	10	10				2										1	1
津島	7	4	2	2	1	559	73	4			4	34	2		1	1							1				
清須	7	4	2	2		598	93	6	1	1	12	21				1											
一宮市	9	5	2	3	1	606	99	11	2		1	41				2									1	1	
春日井	9	6	2	3	1	522	90	5	3		6	22				2											
江南	6	4	1	2		388	106	7	3		8	14				3			2								
半田	6	4	1	2	1	564	98	6			4	32				1										1	1
知多	7	5	2	2		526	81	1	2		10	31				1											
岡崎市	9	5	2	4	1	768	169	1	2	1	11	70				4										7	1
衣浦東部	12	8	2	4	1	642	151	17	4	1	3	36	2		1	4		1								1	1
西尾	5	3	1	2	1	559	63	4	1	1	3	41														1	
豊田市	9	6	2	4	1	858	162	5	4		11	65	1			2											
豊橋市	9	5	2	4	1	720	97	12	6		6	40	1	1	1	1									1	1	6
豊川	7	4	1	2	1	495	95	5	10		11	47							1		1					1	1
新城	2	1			1	62	12	1																			

2025年4月7日からの急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの開始に伴い、愛知県の定点医療機関数が変更されました。

愛知県感染症情報

2026年10週(2026年3月2日～2026年3月8日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を含む)	ARI定点			小児科定点									眼科定点		基幹定点							
	急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)	COVID-19	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者	COVID-19による入院患者
計	11,330	2,020	122	49	10	124	628	8	1	7	28	0	2	0	4	0	1	3	0	3	15	13
0～5ヶ月		4	2	11			2														2	1
6～11ヶ月		24	1	7	1		18		1		7											1
0歳	557																					
1歳		79	2	11	2	4	66				14											
2歳		64	4	9	2	5	84			1	3										2	
3歳		98		6	1	6	49			2	3											
4歳		156	2	3	1	12	56	1			1										1	
1歳～4歳	3,907																					
5歳		147			2	18	52			1			1									3
6歳		159	1			19	53															
7歳		146	5	1		14	46			2											1	
8歳		138	2			14	39															
9歳		111	1		1	11	22	2		1												
5歳～9歳	2,646																	2		2		
10歳～14歳	982	331	10	1		14	69	5					1				1				1	1
15歳～19歳	313	117	7				14															
20歳～						7	58															
20歳～29歳	469	116	14											1								
30歳～39歳	539	141	6											1								1
40歳～49歳	479	100	11																		2	
50歳～59歳	416	48	15											2		1						
60歳～69歳	328	23	11																		1	1
70歳～																						
70歳～79歳	313	11	7																			4
80歳以上	381	7	21																	1	2	4